

令和2年度

要覧



魚津市教育センター

〒937-0053 富山県魚津市村木町1番21号

電話 (0765) 23-9161

FAX (0765) 23-9214

教育相談電話 23-1717

E-Mail uozu-ec@tym.ed.jp

URL <http://www.uozu-c.tym.ed.jp>



目

次

1	名 称	1
2	所 在 地	1
3	沿 革	1
4	魚津市教育センター設置条例	2
5	魚津市教育センター管理運営に関する規則	2
6	運 営	3
	(1) 運営委員会	3
	(2) 運営組織	3
	(3) 研究協力員	3
	(4) 運営機構	4
7	教育センターのサービスエリア	4
8	魚津市教育委員会重点施策（抜粋）	4
9	運営の基本方針と概要	6
	(1) 基本方針	6
	(2) 事業の重点	6
	(3) 研修事業	6
	(4) 生徒指導に関する事業	8
	(5) 情報教育に関する事業	9
	(6) 研究協力員会の事業	10
	(7) その他の事業	10
10	主な自作郷土教材	11
	(1) ビデオ教材	11
	(2) 刊行物	11

【表紙 たてもん祭り、蜃気楼、埋没林】

令和2年度 魚津市教育センター要覧

1 名称 魚津市教育センター

2 所在地 〒937-0053 富山県魚津市村木町1番21号 TEL 0765-23-9161
 FAX 0765-23-9214
 E-mail uozu-ec@tym.ed.jp
 教育相談TEL 0765-23-1717

3 沿革

昭35	魚津市理科教育センター	昭35 魚津市理科教育センターとして発足 大町小学校長が所長を兼務（大町小校内）
昭42	魚津市視聴覚ライブラリー	昭36 専任所員1名配置 昭39 専任所員3名配置（内 事務職員1名） 昭41 魚津市視聴覚ライブラリー発足（市図書館内） 昭42 吉田記念館が落成し、移転（視聴覚ライブラリー移転）
昭43	魚津市教育センター (視聴覚ライブラリー) (教科書センター)	昭43 魚津市教育センターと名称変更 教育長が所長を兼務、専任所員5名 (内 ライブラリー所員1名、職員1名) ・教科書センター設置（教育事務所より） ・魚津管内教育センター協議会発足 昭44 教育機器利用の学習指導と学習の個別化研究会を住吉小と合同開催 昭45 生活指導主事配置、教育相談室開設 専任所員 6名 へき地教科指導員配置
昭48		昭47 へき地教科指導員配置 昭48 専任の所長配置 昭50 特別教科指導員配置 昭54 スライド教材「角川の自然」県コンクール優秀賞 昭56 「魚津の自然」を刊行 昭59 生活指導員配置 昭60 ビデオ教材「片貝川」県コンクールで優秀賞 昭63 所長が視聴覚ライブラリー所長を兼務
平元		平元 専任所員3名 平2 パソコン室設置 平3 ビデオ教材「魚津の漆器」県コンクールで佳作 平4 ファクシミリ設置、所員室天井及び壁修繕 平6 教育相談専用電話設置（1台） 平7 いじめフォーラムパートⅠ開催 平8 いじめフォーラムパートⅡ・Ⅲ開催 平9 いじめフォーラムパートⅣ開催 平10～12 道徳的実践活動支援事業（西部中学校区） 平10～15 先進的教育ネットワークモデル地域事業 平14・15 生徒指導総合連携推進事業（地域指定） 平16 富山県教育情報通信ネットワーク接続 平18 問題行動に対する地域における行動推進事業（地域指定） 第1回魚津市子ども会議開催 平19 問題を抱える子ども等の自立支援事業委託（～平20） 適応指導教室開設（週3日開所） 第2回魚津市子ども会議開催 第3回魚津市子ども会議開催 平20 第3回魚津市子ども会議開催 平21 問題を抱える子ども等の自立支援事業延長 適応指導教室（毎日開所） 第4回魚津市子ども会議・第9回子どもの人権を考える座談会開催 平22 第5回魚津市子ども会議・第10回子どもの人権を考える座談会開催 平23・24 第6・7回魚津市子ども会議開催 平25・26 第8・9回魚津市子ども会議開催（会場を西部中学校に変更） 平27 第10回魚津市子ども会議開催（会場を大町小学校に変更） 平28・29 魚津地区センター協議会事務局 第11・12回魚津市子ども会議開催（会場を東部中学校に変更） 平30 旧村木小学校に移転 視聴覚ライブラリー設置条例及び規則の廃止 視聴覚ライブラリー業務はセンター業務として継続 指導主事を設置 第13回魚津市子ども会議開催
令元		令元 第14回魚津市子ども会議開催（会場を魚津市教育センターに変更）

4 魚津市教育センター設置条例

(昭和43年 4月 1日条例第10号)
改正 昭和57年12月20日条例第26号
改正 平成30年 9月25日条例第30号

(設置)

第1条 魚津市の教育に関する調査、研究及び教育関係者の研修並びに教育相談等を行うため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第30条の規定に基づき、教育センターを設置する。

(名称及び位置)

第2条 教育センターの名称は、魚津市教育センターとし、魚津市村木町1番21号に置く。

(事業)

第3条 教育センターは、次の事業を行う。

- (1) 教育関係職員の研修に関すること。
- (2) 教材及び資料の作成、収集及び活用に関すること。
- (3) 教育の理論及び実践に係る研究調査及びその活用に関すること。
- (4) 教育相談に関すること。
- (5) 適応指導教室に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、教育振興に関すること。

(職員)

第4条 教育センターに所長及び必要な職員を置く。

(委任)

第5条 この条例の施行に関し必要な事項は、魚津市教育委員会が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成30年12月1日から施行する。

(魚津市視聴覚ライブラリー設置条例の廃止)

2 魚津市視聴覚ライブラリー設置条例(昭和41年魚津市条例第7号)は、廃止する。

5 魚津市教育センター管理運営に関する規則

(昭和43年 4月 1日教育委員会規則第 3号)
改正 昭和48年 4月 1日教 委 規 則 第 5号
昭和49年 5月30日教 委 規 則 第 4号
改正 平成30年 9月25日教 委 会 則 第10号

(趣旨)

第1条 この規則は、魚津市教育センター設置条例(昭和43年魚津市条例第10号)第5条の規定に基づき、魚津市教育センター(以下「教育センター」という。)の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(職員)

第2条 教育センターには、所長を置き、次の職員を置くことができる。

- (1) 所長代理
- (2) 指導主事
- (3) 職員

(職務)

第3条 所長は、教育委員会の命を受け、教育センターの事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

2 所長代理は、所長を補佐し、所長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代行する。

3 指導主事は、所長の命を受けて教育センターの専門的事務に従事する。

4 職員は、上司の命を受けて教育センターの事務に従事する。

(運営委員)

第4条 教育センターの円滑な運営を図るため、教育センターに若干名の運営委員を置く。

2 運営委員は、教育関係者、学識経験者及び関係行政機関の職員の中から教育委員会が委嘱する。

3 運営委員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

4 教育委員会は、教育センターの事業の実施計画及び実施状況について運営委員に報告し、事業に関して運営委員の意見を聴くものとする。

(研究協力員)

第5条 教育センターが実施する教育関係職員の研修並びに教材及び資料の作成を推進するため、教育センターに若干名の研究協力員を置く。

2 研究協力員は、学校教育関係者又は学識経験者の中から教育委員会が委嘱する。

(教育センターの管理)

第6条 魚津市立小中学校管理規則(昭和31年魚津市教育委員会規則第5号)は、教育センターの管理に準用する。

(細則)

第7条 この規則に定めるもののほか教育センターの運営に関し、必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成30年12月1日から施行する。

(魚津市教育委員会行政組織規則の一部改正)

2 魚津市教育委員会行政組織規則(平成10年魚津市教育委員会規則第1号)の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

(魚津市視聴覚ライブラリー運営委員会設置規則の廃止)

3 魚津市視聴覚ライブラリー運営委員会設置規則(昭和63年魚津市教育委員会規則第2号)は、廃止する。

6 運 営

(1) 運営委員会

運営委員会は教育センターの目的達成のために行う事業の立案と、運営に適切な助言を与えるとともに、他の教育機関との連絡調整を図り教育センターの振興を助ける。

ア 運営委員会の定期例会は次の通りとする。

- ・ 5月中旬 新年度の事業計画と運営については、書面で委員各位から承認を得る。
- ・ 2月中旬 今年度の反省と次年度の事業について

イ 運営委員

窪 田 昌 之 (次 長)
上 田 靖 (学校教育課長)
水 橋 涉 (小学校長会長)
上 坂 一 弘 (中学校長会長)

(2) 運営組織

所 長 (派遣教育専門員)	鹿 熊 康 成
指 導 主 事	中 川 晶 子
事 務 補 助	後 藤 好 美
特別支援教育コーディネーター	印 田 幸 代

(3) 研究協力員

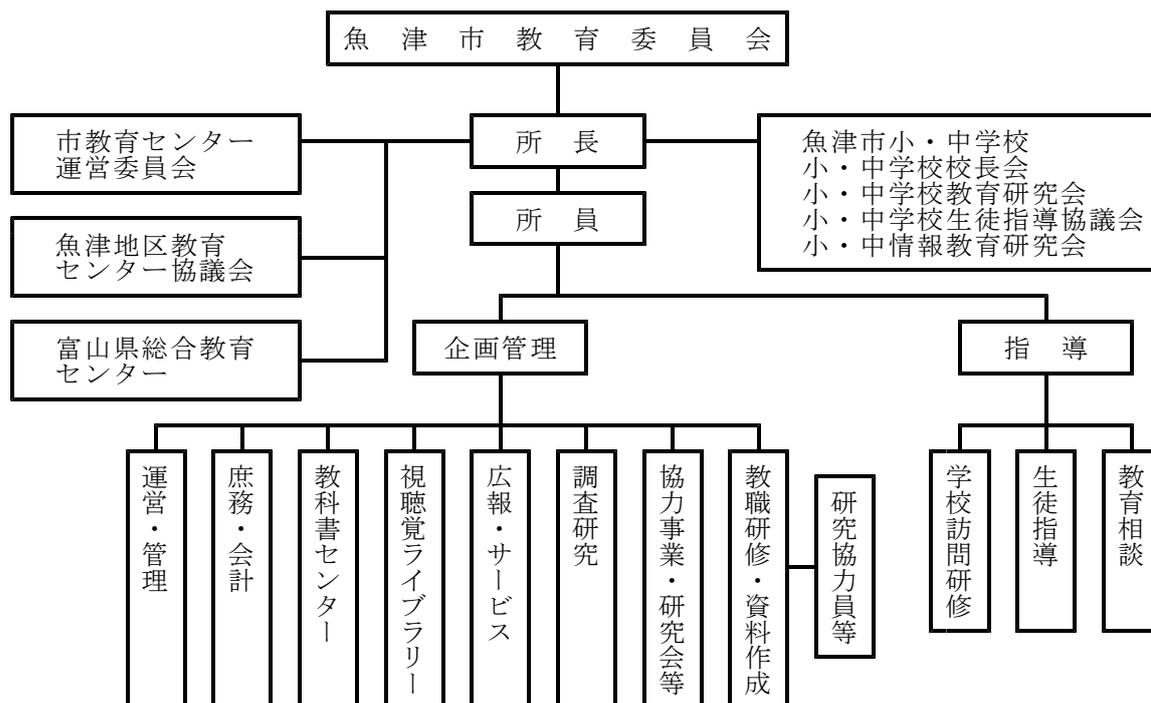
ア 特別支援教育研究協力員 (4名)

井 田 誠 (西部中学校)	長谷川 路 子 (東部中学校)
清 河 由美子 (星の杜小学校)	盛 本 睦 子 (よつば小学校)

イ 外国語活動研究協力員 (7名)

大久保 理 世 (西部中学校)	山 崎 恵利佳 (東部中学校)
中 瀬 潤 子 (星の杜小学校)	酒 井 謙 吉 (よつば小学校)
河 内 美 里 (清流小学校)	松 原 はるか (道下小学校)
米 澤 聖 美 (経田小学校)	

(4) 運営機構



7 教育センターのサービスエリア

(4月1日現在)

園・学校別	園・学校数	教職員数(人)	幼児・児童・生徒数(人)
幼稚園	1	5	17
小学校	5	112	1,777
中学校	2	73	999
合計	8	190	2,793

8 魚津市教育委員会重点施策(抜粋)

重点施策

I 明日を担う人づくり

- 1 学校教育の充実
- 2 生涯学習の推進

II 豊かな心を育む文化とスポーツの振興

- 1 文化の振興
- 2 生涯スポーツ・レクリエーションの振興

III 総合的な子育て支援対策の推進

- 1 子育て環境づくりの推進

【学校教育の充実】

(1) 確かな学力を育む教育の推進

- ・ プログラミング教育推進事業
小学校学習指導要領の全面実施により、令和2年度からプログラミング教育が導入されることから、指導体制の充実や教員の指導力の向上を図るとともに、企業や学校と連携して魚津市独自の取組を推進する。
 - ◆ 魚津市プログラミング教育推進会議（年2回：9月・2月）
 - ◆ 授業で使用するプログラミング教材の購入
 - ◆ 教員研修の推進
- ・ 英語教育推進事業（小学校専任のALTの増員）
小学校学習指導要領の全面実施により、5年生からの外国語が教科化されることや、年間授業時数が増加することから、小学校専任のALTを1名増員するもの。
 - ◆ 小中学校に専任のALTを配置（小学校2→3名、中学校2名）
 - ◆ 英語活動指導員の配置
 - ◆ 教員研修の推進
- ・ デジタル教科書導入事業
指導者用デジタル教科書により、電子黒板・タブレット端末等を用いた授業ができる環境を整備し推進することで、児童の学習の理解と関心を高めようとするもの。
- ・ 教育環境一般管理事業
学校が抱える課題が複雑化・多様化している中で、教職員の多忙化を解消し、子供に向き合う時間を確保及び教職員の能力を十分に発揮できる環境整備を図る。
特別な支援が必要な児童の実態を把握し、学習支援員・特別支援スタディメイトを配置する。
 - ◆ 特別支援スタディメイト配置
 - ◆ 学習支援員配置
 - ◆ スクールサポーター配置
 - ◆ 部活動指導員・スポーツエキスパート配置

(2) 豊かな心を育む教育の推進

- ・ 情操教育推進事業
（いのちの教育推進事業）
命を大切にする学習や体験活動をとおして、命の尊さを学び、児童生徒がお互いに相手を思いやりいたわる優しい心を育む。
 - ◆ 産婦人科医や助産師の講演
 - ◆ 乳児とのふれあい体験
- （いじめ防止対策推進事業）
いじめの防止等に関して、市が講ずべき措置を実効的に推進するため、市、学校において、いじめ防止対策推進委員会の組織づくり、いじめ防止等のための対策に関する基本方針の策定に基づく取組を行う。

(3) 健やかな体を育む教育の推進

- ・ 学校給食運営事業
栄養バランスのとれた給食を提供し、健康で豊かな人格、社会性を身に付けた児童生徒の育成を図る。
給食施設・設備の衛生管理を行うとともに、異物混入等を未然に防止し、安全・安心でおいしい給食を提供する。
「魚津市学校給食における食物アレルギー対応基本方針」に基づき、原因食物を「提供するかしないか」の二者択一を原則とした食物アレルギー対応を実施する。
学校給食費の公会計化に向けて、想定される様々な課題を整理し、学校や関係する課と協議を行う。業務システムの導入について、先進地の事例等を参考に調査研究を進める。

(4) 教育環境の充実・整備

- ・ ICT環境の整備
文部科学省が推進する「GIGAスクール構想の実現」に向けた情報通信ネットワーク環境の整備を行うとともに、児童生徒1人1台端末整備に向けたICT活用計画等を定める。
 - ◆ 情報通信ネットワーク環境整備
 - ◆ 児童生徒1人1台端末の整備
令和2年度には中学1年生、小学5、6年生分の端末を県内各自治体との共同調達により整備する。
 - ◆ 小学校普通教室への電子黒板の整備

9 運営の基本方針と概要

(1) 基本方針

教育の多様化と多くの変革を求められる中、「豊かな人間性と好ましい人間関係を育む」教育の実践を目指し、地域性豊かな学校教育を推進するために、関係機関と連絡を密にしながら、研修機能及びサービス機能の充実を図り円滑な運営を推進する。

(2) 事業の重点

- ・ 教育の今日的な課題や教職員のニーズに対応できる研修事業を行い、教員の資質及び指導力の向上を図る。
- ・ 児童生徒の学力の向上を図るために、教員に研修の場を提供するとともに、市内小・中学校のデータセンターとしての役割を担い、学力調査等の分析結果の活用や各校の取組の交流を推進する。
- ・ 児童生徒の健全育成を図るために、心の教育を推進し、生徒指導の体制づくりや教育相談等の充実に努める。また、特別支援教育や人間関係づくり、学級運営等に関する研修を実施する。
- ・ 郷土の自然や歴史、文化、産業について体験的な研修を推進するとともに、地域の特性を生かした教材の開発や資料の提供に努める。
- ・ 高度な情報社会に対応するために、「魚津市教育情報化整備基本計画」に基づき、教育用コンピュータ管理運用規程の周知徹底や教員のICT活用指導力の向上、情報モラル教育の推進を図る。
- ・ 学校及び地域社会における効果的な視聴覚教育を推進するために、教材・機材の拡充に努めるとともにその利用の活性化を図る。

(3) 研修事業 研修会名上部の※は魚津地区教育センター協議会協業研修事業

① 現地研修

No	研修会名	期 日	主 催	会 場	研 修 内 容	募集対象・人数	講 師 等
1	※ 理科教育講座 (自然観察) 入門コース	7月27日(月) 全日	富山県総合教育センター 魚津市教育センター	魚津市教育センター管内	自然観察に関する研修を行い、指導力の向上を図る。 ・身近な地域の地層や川の観察 ・身近に見られる植物・動物の観察	魚津地区小・中学校教員 希望者15名	県総合教育センター科学情報部 研究主事等
2	郷土研修会	8月4日(火) 午前	魚津市教育センター	魚津市内	現地見学を通して、郷土の地勢や歴史・文化・産業等の理解を深める。	令和元年度、令和2年度新規採用教職員魚津市初赴任者及び希望者	星の杜小学校 校長 三田 祐輔 先生

② 教育課程研修

No	研修会名	期 日	主 催	会 場	研 修 内 容	募集対象・人数	講 師
3	魚津市「とやま型学力向上プログラム研修会」 (兼 教務主任研修会)	7月31日(金) 13:45~16:00	魚津市教育委員会	魚津市教育センター(村木公民館)	「とやま型学力向上プログラム」を踏まえた授業改善を支援するとともに、教師の実践的指導力の向上を図る。	小・中学校教員 希望者40名 (教務主任・研究主任は悉皆)	東京学芸大学 講師 大村龍太郎 先生
4	※ 道徳に関する講演会	8月26日(水) 14:00~15:50	魚津地区教育センター協議会 魚津市教育センター	入善町うるおい館	演題： 道徳科授業のさらなる深い学びの実現を目指して ～役割演技を取り入れた授業づくりの実際と評価～	魚津地区小・中学校教員 魚津市 希望者50名 全 体150名	上越教育大学 上廣道徳教育アカデミー 所長 (上教大大学院 教授) 早川 裕隆 先生

5	外国語活動研修会	①8月6日(木) ②2月3日(水)	魚津市教育センター	魚津市教育センター	・外国語活動・外国語科の授業の在り方と評価について ・各学校の取組と課題及び小・中連携について ・研修の成果と課題について	①3・4年担任、英語専科教員、外国語活動研究協力員、初めて外国語を担当する教員、希望者、市教ヒ指導主事 計20名 ②外国語活動研究協力員、英語専科教員、希望者、市教ヒ指導主事	①東部教育事務所 指導主事 ②外国語活動研究 協力員 ③外国語活動研究 協力員
6	※ 外国語教育に関する研修会	8月7日(金) 14:00~15:50	魚津地区教育センター協議会 黒部市教育センター	黒部市国際文化センターコラーレ	演題： Brush up English	魚津地区小・中学校教員 魚津市希望者50名 全 体150名	富山大学大学院教職実践開発研究科長 教授 岡崎 浩幸 先生
7	※ 生徒指導に関する講演会	8月5日(水) 14:00~15:50	魚津地区教育センター協議会 朝日町教育センター	入善町うるおい館	演題：未定	魚津地区小・中学校教員 魚津市希望者50名 全 体150名	生徒指導コンサルタント 吉田 順 先生
8	特別支援教育研修会 (兼 特別支援教育コーディネーター研修会)	8月18日(火) 午後	魚津市教育センター	魚津市教育センター	特別な支援を必要とする児童生徒や保護者への対応について、理解を深める。	特別支援教育コーディネーター 特別支援スタディメイト 学習支援員 魚津地区小・中学校教員 希望者 計30名	東部教育事務所 特別支援教育指導員 密 千春 先生
9	プログラミング教育研修会	7月29日(水) 午後	魚津市教育センター	星の杜小	小学校におけるプログラミング教育についての理解を深めるとともに、実践事例を通して指導力の向上を図る。	小学校教員 希望者 20名	ICT支援員 (ベネッセ)

③ 学校管理研修

10	中堅教員研修会	H30年度より隔年開催とし、次回はR3年度に実施する。					
----	---------	-----------------------------	--	--	--	--	--

(4) 生徒指導に関する事業

① 本年度の取組の重点

- ・ 学校・関係機関との情報交換を密にして問題行動の未然防止や早期発見に努めるとともに、児童生徒が自己実現を図ることができるよう指導・援助する。
- ・ 児童生徒の健やかな心を育てる教育相談活動や、幼稚園・保育園、小・中学校、高校の連携を積極的に推進する。
- ・ 生徒指導主事・主任等の力量を高め、「Q-U調査」「情報モラル教育」等、日々の教育活動に生かせる事例研修や実践的な活動を推進し、学校運営における生徒指導の充実を図る。
- ・ 学校・家庭・地域諸団体と連携して、児童生徒の心を育てる地域ぐるみの生徒指導の推進と具体的な啓発活動に努める。

② 生徒指導協議会との連携

ア 研修計画

回	期 日	内 容
理事会	※ 理事会は行わない	4月下旬までに、2019決算書・R2予算書・R2事業計画・R2名簿のデータを各理事にメールで送付・検討し、意見等があれば事務局に連絡をする。
1	5月1日(金) 15:00~16:30 魚津市教育センター	・本年度の方針、組織、年間事業計画 ・生徒指導上の諸問題や啓発活動についての意見交換 ・子ども会議までの活動計画について ・啓発チラシ等について ・生徒指導上の情報交換
2	6月11日(木) 15:30~16:30 魚津市教育センター	・子ども会議に向けた各校の活動の進捗状況について ・啓発チラシ等について ・夏季休業中の生徒指導についての共通理解 ・生徒指導上の情報交換
※	8月5日(水) 14:00~15:50 入善町うるおい館	「魚津地区教育センター協議会協業事業 生徒指導に関する講演会」への参加 講師：生徒指導コンサルタント 吉田 順 先生 演題：荒れの未然防止の視点と対応の立て直し
3	9月29日(火) 15:00~16:30 魚津市教育センター	・夏季休業中の反省について ・子ども会議について ・生徒指導上の情報交換
※	11月上旬	・魚津市子ども会議に向けた中学生事前打合せ
※	11月17日(火) 14:00~15:45 魚津市教育センター	「第15回 魚津市子ども会議」
4	11月26日(木) 14:30~16:30 (警察、児童相談所との連携) 魚津市教育センター	・生徒指導上の諸問題の事例について 講師：未定 ・子ども会議の反省 ・生徒指導上の情報交換
6	2月18日(木) 15:30~16:30 魚津市教育センター	・本年度の事業報告・会計報告 ・子ども会議後の各校の取組について及び次年度のテーマについて ・本年度の反省と次年度に向けての意見交換 ・生徒指導上の情報交換

イ 啓発チラシ等の発行

- ・ 作成回数・年間1回
- ・ 配布先……小・中学校全保護者、全教職員、その他関係機関

③ 教育相談活動の推進

ア ねらい

- ・ 問題や悩みをもつ児童生徒に対して、心の触れ合いを根拠とした指導を重視するとともに、組織的・継続的な教育相談を推進する。
- ・ 不登校児童生徒については、本人・家庭の状況を的確に把握し、社会的自立を目指して、不登校の態様に応じた指導援助、保護者・家庭への啓発等の在り方について実践研究を進める。

イ 活動内容

- ・ 児童生徒及び保護者への教育相談
- ・ 電話相談、来所相談、訪問相談、学校への訪問相談、教育センターでの指導援助
- ・ 魚津市小・中学校生徒指導協議会における教育相談に関する研修

- ・ 教育事務所生活指導主事及び関係機関、SSWとの連携

④ 適応指導教室の運営（名称「すまいる」）

ア ねらい

- ・ 学校に行けない児童生徒及びその保護者を対象に、居場所づくりをすることで、心の安定を図る。
- ・ 各種体験活動や学習支援を通して、自己を肯定する心を育て、社会（学校・地域）参加の意欲を育てる。

イ 重点

○生活体験活動の充実

- ・ 指導員との日常的な心の触れ合いを基盤に、自立に向けて効果的な体験活動を行う。
- ・ 児童生徒や保護者が見通しをもてるように、月ごとの活動計画の提示を工夫する。
- ・ 個々の行動目標を設定し、他の施設等との交流や野外活動、制作活動を通して、児童生徒の変容を探る。

○個々の児童生徒に合った支援

- ・ 観察や学校の情報等から、個々の特徴を多面的に検討し、個々の児童生徒に合った支援を行う。
- ・ 指導員と学校・保護者との連携を密にし、個別の活動記録を工夫し、個別の活動に生かす。

ウ 開設時間・場所

- ・ 開設時間 毎週 月 相談日 9：30～12：00
火～金 活動日 10：00～15：00
- ・ 開設場所 魚津市教育センター

エ 活動内容

- ・ 適応指導教室に通所する児童生徒への指導援助
- ・ 通所児童生徒の保護者の相談、家庭訪問
- ・ 学校との連携を基盤とした支援計画の作成

⑤ 非行防止のための指導・援助

ア ねらい

県機関や魚津警察署、大型店等と連携しながら、児童生徒の非行防止に努める。

イ 活動内容

- ・ 魚津警察署との定期的な情報交換
- ・ 学校警察補導連絡協議会による祭礼時の巡視活動
- ・ 魚津市小・中学校生徒指導協議会における長期休業及び休日の過ごし方の共通理解
- ・ 魚津市小・中学校生徒指導協議会からの保護者向け啓発チラシ等の発行

⑥ 児童生徒の安全確保のための指導・援助

ア ねらい

各学校や魚津警察署、県機関等と連携しながら、児童生徒の安全確保に努める。

イ 活動内容

- ・ 不審者や不審電話の情報の把握と各方面への早期発信

(5) 情報教育に関する事業

① 重点と方針

ア 重点

○「魚津市教育情報化整備基本計画」の推進

- ・ ICT研修の企画、実施
- ・ 学校のニーズの集約と実践の普及

○プログラミング教育の推進

- ・ 年間指導計画の見直し・修正
- ・ 指導体制の整備と教員の指導力向上

イ 方針

○情報教育研究会との連携を図り、実効的な研修を推進する。

- ・ タブレット端末等のICT機器の実技研修を通して、活用力の向上を図る。
- ・ 情報セキュリティやプログラミング教育の研修の実施に向けた体制を整備する。

② 情報教育研究会との連携

回	期 日	内 容
1	第1回 定例運営委員会 6月5日(金) 15:30~16:30 魚津市教育センター	・本年度の事業計画と予算について ・タブレット端末等のICT機器実技研修の担当及び研修内容について 担当決定および研修内容の共通理解
2	第2回 定例運営委員会 7月1日(水) 15:30~16:30 よつば小学校	・タブレット端末等のICT機器実技研修に向けて
※	7月29日(水) 14:00~16:30 星の杜小学校 《プログラミング教育研修会》	対象：小学校教員希望者 内容：小学校におけるプログラミング教育についての理解を深めるとともに、実践事例を通して指導力の向上を図る。 講師：ICT支援員(ベネッセ)
3	8月21日(金) 9:30~11:30 よつば小学校 《情報教育研修会》	対象：ICT初級者 内容：デジタル教科書・タブレット端末の初歩的利用 講師：ICT推進教員(情報教育研究会員)、ICT支援員
	8月21日(金) 14:30~16:30 よつば小学校 《情報教育研修会》	対象：ICT中・上級者 内容：デジタル教科書・タブレット端末の活用 講師：ICT推進教員(情報教育研究会員)、ICT支援員
4	第3回 定例運営委員会 2月12日(金) 15:30~16:30 魚津市教育センター	・本年度予算の執行について ・本年度事業の反省と次年度事業の計画案について ・情報交換

(6) 研究協力員会の事業

- ① 特別支援教育研究協力員(4名)
・小学校(2名)、中学校(2名)
- ② 外国語活動研究協力員(7名)
・小学校(5名)、中学校(2名)

(7) その他の事業

① 各種行事・活動への協力

回	行 事 等 名	期 日	会 場	備 考
1	魚津地区理科自由研究・ 発明くふう参考展	6月27日(土)~ 7月5日(日)	黒部市吉田科学館	魚津市からの出展数7点
2	魚津市小中学校科学展覧会	9月19日(土)~ 9月20日(日)	新川文化ホール	作品搬入・審査：18日 表彰式：19日 作品搬出：23日
3	富山県科学展覧会	10月16日(金)~ 10月19日(月)	富山市科学博物館	作品搬入：13日 審査：15日 作品搬出：19日
4	富山県発明とくふう展	10月17日(土)~ 10月18日(日)	富山市市民プラザ	作品搬入：15日 審査：16日 作品搬出：18日終了後 ~19日午前
5	魚津市子ども会議	11月17日(火)	魚津市教育センター	H25年度より、市小中生徒指導協議会が担当

- ② 教育センター広報紙「魚津の教育」の発行（年3回）
- ③ 市内幼・小・中学校行事予定一覧配布（毎月25日頃）
- ④ 教育センターホームページの管理運営
- ⑤ 視聴覚ライブラリーの機器・機材の貸し出し
- ⑥ 教科書センターの管理運営（教科書展示）
- ⑦ 教育図書及び資料等の貸し出し
- ⑧ 就学指導に関する援助
- ⑨ プログラミング教材（すぐプロ）、理科電気教材3セットの貸し出し
- ⑩ 小学校英語教育に関する事務作業
 - ・ 魚津市小学校英語教育推進計画推進
 - ・ 魚津市小学校英語教育あり方検討会
 - ・ 小学校専任ALTの配置計画

○ 魚津市教育センター運営委員会

令和3年2月中旬 令和2年度年度事業報告、令和3年度事業計画検討

10 主な自作郷土教材

(1) ビデオ教材（VHS）

- 「僧ヶ岳（雪形）」（昭和52 魚津市教育センター）
- 「椎名道三・十二貫野用水・用水をまもる・流れる水の働き」
- 「片貝川」（昭60 県自作教材コンクール優秀賞）
- 「給食センターの仕事」（昭和62 魚津市教育センター制作）
- 「かまぼこ工場」（平成1 魚教セ・魚津地区教育センター協議会制作）
- 「プラスチック工場」（平成1 県自作教材コンクール佳作）
- 「魚津の漆器」（平成3 県自作教材コンクール佳作）
- 「魚津市の文化財」（平成4 魚津市教育センター）
- 「消防のしごと」（平成5 県自作教材コンクール）
- 「ごみのゆくえ（西部清掃センター）」（平成5 魚津地区教育センター協議会制作）
- 「ごみのゆくえ（宮沢清掃センター）」（平成5 魚津地区教育センター協議会制作）
- 「魚津のむかし発見」（平成6 県自作教材コンクール出品）
- 「私たちの生活と商店街」（平成7年 魚津市教育センター）
- 「私たちの生活と情報（ニュースができるまで）」（平成7年 同上）
- 「税ってなに？」（平成8年 魚津市教育センター）
- 「交通事故から暮らしを守る」（平成8年 魚津地区教育センター協議会制作）
- 「市議会ってなに？」（平成9年 魚津市教育センター）
- 「楽しい自然観察 ー地層・岩石編ー」（平10年 魚津地区教育センター協議会制作）
- 「わたしたちのまち魚津」（平成10年 魚津市教育センター）
- 「わたしたちのまち魚津2」（平成11年 魚津市教育センター）

(2) 刊行物

- 「進展する魚津市」（郷土研修会資料）
- 「魚津の自然」 昭和57年3月
- 「自然観察コース1・2」（昭和58年・昭和60年）
- 「郷土教材指導資料（社会科小3年・小4年・中2年）」 昭和58・59年
- 「郷土教材指導資料（社会科小3年 TP原稿）」
- 「わたしたちの魚津市」（社会科3・4年用）平成6年度～平成19年度まで毎年作成
- 「魚津の教育」平成元年以降毎年作成（年3回程度）
- 「わたしたちの魚津」（社会科3・4年用）平成20年度新規作成
- 「わたしたちの魚津」改訂版（社会科3・4年用）平成25年度改訂、平成26年度から使用
- 「わたしたちの魚津」改訂版（社会科3・4年用）平成29年度改訂、平成30年度から使用
- 「わたしたちの魚津」改訂版（社会科3・4年生）令和元年度改訂、令和2年度から使用